

— 第30回 加古川市 青年海外派遣事業 —

《事業の趣旨》

次代を担う若者を本市の姉妹都市「ブラジル・マリンガ市」に派遣し、そこでの交流を通じて外国人への理解を深め、地域社会等における国際協力に貢献できる行動力のある人を育成することを目的とします。



学校訪問

《事業の概要》

◆派遣期間 令和6年8月7日(水)～8月17日(土) <11日間>

※出発日を8月14日(水)等に変更する場合があります。

◆派遣先 ブラジル・マリンガ市とその周辺およびアラブ首長国連邦・ドバイ

◆テーマ 「多文化共生の地域づくりにおける青年の役割」

◆内容

①事前研修 事業の趣旨、内容等について理解を深め、必要な諸準備を行うため、語学研修、訪問地研究等の事前研修を実施します。

※計4回実施予定(6月23日、7月7日、7月28日、8月3日)

②派遣研修 ホームステイ、マリンガ市役所・市議会表敬訪問、学校訪問、施設見学、イグアス・リオデジャネイロ・ドバイ市内見学など

③事後研修 派遣報告書の作成等(9月実施予定)

④その他 派遣研修終了後、11月に帰国報告等を予定しています。

《派遣生の募集》

◆応募資格(①~④のすべてを満たす者)

①令和6年4月1日以降引き続き、加古川市内に在住または在勤の15歳から
おおむね30歳の者(※中学生を除く)

高校生も参加可

②職域、地域社会、青少年団体等で活動している者、または今後活動しようとする者

③心身が健康で協調性に富み、事業の計画にしたがって規律ある団体生活ができる者

④事前研修及び事後研修に参加できる者

◆募集人数 8名程度(最少催行人数3名)

◆提出書類 参加申込書に必要事項を記入し、持参または郵送により提出してください。

◆提出先 公益財団法人 加古川市国際交流協会

〒675-0065 加古川市加古川町篠原町21-8 カピル21ビル5階

◆受付期間 令和6年5月1日(水)~5月26日(日)(必着)

※持参による場合、午前9時から午後5時まで受付します。

ただし、加古川市国際交流センター 休館日(毎週月曜日、月曜が祝日の場合は翌火曜日)を除きます。

◆選考会 令和6年6月8日(土)午後 ※面接を予定しています。

◆参加負担金 300,000円(必要総経費の一部負担 残りは加古川市が補助)

※海外旅行保険、旅券申請費用、スーツケース発送費用、病気等で帰国できない場合の滞在費用等は別途各自負担になります。

◆注意事項 社会情勢の変化、その他やむを得ない事由により、変更または中止となる場合があります。また、航空機の繁忙期のため座席の事前確保が出来ません。状況により出発日の変更もしくは中止させていただく場合がありますので予めご了承ください。

今回は、協会賛助会の姉妹都市訪問団と同一行程での実施となります。



イグアスの滝

スケジュール

月日(曜)	都市名	行程
令和6年 8月7日(水)	加古川発	バス、飛行機にて移動(ドバイ経由)
8月8日(木)	ブラジル着 (サンパウロ経由) マリンガ着	
8月9日(金)	マリンガ	ホームステイ プログラム ※マリンガ市には多くの日系人の方が活躍されています。市内では日本文化や日本語についての知識や理解を持つ人々も多く、様々な貴重な体験ができます。
8月10日(土)		(市役所・市議会・日本語学校・市内施設等の訪問、現地青年との交流会などを予定)
8月11日(日)		
8月12日(月)	マリンガ発 イグアス着	イグアスの滝(ブラジル側)見学
8月13日(火)	イグアス発 リオデジャネイロ着	市内見学(イタイプダム、アーヴェス公園など) リオデジャネイロ市内で泊
8月14日(水)	リオデジャネイロ	市内見学(コルコバードの丘、砂糖パンの丘など)
8月15日(木)	リオデジャネイロ発 ドバイ着	ドバイ市内で泊
8月16日(金)	ドバイ	市内見学(ジュメイラモスク、ブルジュ・ハリファなど)
8月17日(土)	ドバイ発 加古川着	飛行機、バスにて移動

※交通機関、現地状況等の諸事情により旅行日程、旅行内容を予告なく変更することがあります。

※出発日を8月14日(水)等に変更する場合があります。

※今回は、協会賛助会の姉妹都市訪問団と同一行程での実施となります。